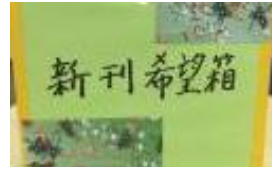


学校名 熊谷市立熊谷東中学校
所在地 熊谷市上之3177
電話 048-521-0066



1 本校の概要

本校は生徒数 495 名、1 年生 4 学級、2・3 年生 5 学級の中規模校である。熊谷市の東部に位置し、5 つの小学校区からなり、南北に長く広がった学区をもつ中学校である。「志高く 自ら考え、心豊かで、たくましく生きる生徒」の育成に向け、学習や部活動、あいさつ運動や無言膝つき清掃に特に力を入れて取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

- ・ 図書委員による生徒朝会の実施

10 月 8 日の生徒朝会を利用し、図書委員による発表を行った。今年は、図書室でのルールの確認と新刊図書の紹介を行った。図書室でのルールの確認は、スライドを示しながら劇で図書室での過ごし方などを再現した。



イ 図書の充実に向けた取組

- ・ 生徒がリクエストした本の購入

図書室には新刊希望箱を設置しており、内容を確認したのち希望する図書を購入するようにしている。希望図書には、湊かなえ『少女』、『基本がわかる入門料理』などがある。このほかにも希望図書ではないが、図書館補助員と相談し、図書を選択して購入した。

ウ 朝読書の取組

- ・ 環境作りの工夫

朝 10 分間、静かに全員が読書をする習慣を身に付けるために、図書委員が朝読書開始時間前に、読書をするよう呼びかける活動をしている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

朝読書の時間には、どのクラスも静かに自分の好きな本を読んでいるようである。生徒朝会により、図書室にどんな本があるのか興味を持つ生徒、利用してみようと思う生徒が増えた。

(2) 課題

図書室の生徒利用率が、まだまだ低いことが課題である。また、図書委員としての読書推進活動ができていないことが課題であると考えます。

(3) 終わりに

朝読書により、読書習慣は身に付いているようである。しかし、さらに多くの生徒に図書室を利用してもらい、さまざまなジャンルの本を読んでもらいたい。また、図書委員会で新刊図書紹介の掲示物を作成するなど、生徒が「図書室に行ってみよう」と思うような工夫がもっと必要である。また、言語活動など学力向上に結び付けた取組として、本の帯作りなども取り組んでいきたい。